THE WOMAN'S WEEKLY

第三巻第四十八號

大正六年十一月三十日發行 毎週發行（金曜日）

大正四年十一月四日第三種郵便物認可

婦人週報

目次

□日常生活と正義の戰……小橋三四子

□時事週評……

□精神の衞生……富士川博士

□私の一日「目賀田男爵夫人」記者

□驕れる羅馬……服部他助

□婦人界開拓者の家庭訪問「長井博士」記者

□一萬五千を集めた横濱の婦人會……佳子

□日本の祖父への書……記者

□美の命數……岡田和雄

□菓子入人形袋……大妻一高

□オハナシ「自然兒」……琴子

□十一月の小說……茅野雅子

□小說「彼と彼女の心」矢野婦子

□キイス孃の送別會……記者

□短歌「落莫」……安中花子

□時事……編輯室より……

定價一部四錢五厘 郵税五厘

婦人週報社

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御註文の節は婦人週報にて見たる旨御記入を乞ふ

大活躍の十二月號

講談倶楽部

▼癪に障るもの…高梨曉雪

▼譽れの石部屋…和田紫雲

▼帝劇と新富…矢野芭瘦

▼カフエー情話…流浪の子

▼不破數右衛門…夢想兵衛

▼關西演劇聞書…笠呂久

▼圍碁ロマンス…や、は生

(新小説)親類會議 六號室…渡邊霞亭

相緣奇緣 盡きぬ因果…都成蕉花

武勇物語 筑紫市兵衛…阪東太郎

徳利別れ 赤垣源藏…奈良丸

家庭悲劇 呪の時計…金井紫雲

波瀾重疊 堰守の娘…むらさき

(新講談)幕末巷談 天狗騷動…大河内翠山

(新小説)紅涙潸々 春の流…佐藤紅綠

江戸時代 暮の千兩…宮崎三昧

極惡非道 寃罪…橋本埋木庵

上野初花 三千歳直次郎…吉岡金造

悲雨慘風 戀地獄…萩原星城

軍事探偵 怨の血…岡田孤烱

(新講談)思案投首 大晦日…中川愛氷

▼演藝評判記…山野鳥平

▼喜多村綠郎…兒玉花外

▼浮世珍聞…しすゐ

▲家内保險…楠柯樓一夢

▲一中節較べ…かんいち

▲まさか番付…張尾芳郎

▲其の他讀物十數篇

定價 金參拾參錢 郵税貮錢

發行所 東京本郷駒込坂下 講談社 振替口座東京六六二九

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

日常生活と正義の戰

□正義人道の爲に拔く刄

國として私共は今聯合軍に加はり、たとへ間接にもせよ、共に戰ひつゝあるのであります。文明人が何人と雖、戰亂を好む者はありません、只横暴なる正義人道の敵には、最後迄劍を拔いて起たねばなりません。かういふ主義の下に幾多の人命と財力とを犧牲に供しながら、日常生活は却つて不義非道の擒となつて居る矛盾を怪しまぬ者の多いのは、何故でせうか。膺懲の利器たらしめんとして、命を賭して練習する飛行機上から、藝妓に艶書を送るといふ不眞面目極まる行爲を見る世の中です。修學旅行の途學生の多數が故意の外泊をし、或は某專門學校學生は賭博をして處罰さるゝなどの忌はしい報道が、日々の新聞紙上にさへ頻々として現はれて參ります。この背德不良の子を出す家庭は、唯に悲しみ歎くのみでなく、其の禍を根絶させる爲めには、正義の刄を拔いて怠らず戰はねばなりません。

□酒の驅逐に就て

現今の家庭生活に最良の友のやうに親しげに入つて禍するものは、酒であります。酒害に就ては醫學界の泰斗の等しく認める處で、大方の智識階級の人々は、又之れを聞き知つて居りませう。只習慣として之れを改めるのに非常にむづかしいのです。私は各婦人會が主唱して、主婦の間に次のやうな同盟の結ばれんことを希望いたします。先づ年末、年始の贈答品として酒類を廢する事です。第二には屠蘇を廢して、之れに代るに葡萄液か、甘酒か、或は昆布茶を以て行ふ事です。尤も屠蘇の起原は藥の飲み始めであつて、厄病拂ひ等の意味も籠つて居るとの事ですから、もし他の代用物で意味を成さぬとしたら、全然この習慣を廢しても差支へないと思ひます。廿世紀の今日は、年の首に先づ厄病を恐れて、之れを拂ふよりも、積極に健康を祈る方が意味を成すのであります。屠蘇は子供に飲酒の習慣を與へる最も行き亘つた方法であり、從つてこの習慣を打破する事は、第二の國民の心身を健全ならしむる上に、最も有力なものであります。第三に酒を以て人を饗應せぬ事です。田舍等では一家の主人は年末年始等には終日客の相手をして飲み續けて居ります。客も强ひらるゝ儘に持つた盃に、醉ひつぶれて終ふ事が屢々あります。「客には酒を出さぬ事」が一般の風習となれば、どれ程一家の經濟も主婦の手も省ける事でありませう。第四に全然飲酒家の習慣を改めるやうに骨折る事は勿論でありますが、これは前三ヶ條の如く一朝一夕に出來る仕事ではなく生涯を通じても、其の希願の達せらるゝやう、只不撓不屈の精神を以て、斷えず祈りつゝ行はねばならぬ一大事業であります。尤も第二國民をして、酒の味を知らしめぬ者とする事は、比較的容易で、且つ大部分母の責任である事は今更ら申す迄もありませぬ。

□寄宿舍の屠蘇廢止

次に學生の家庭なる寄宿舍に於て、屠蘇を全然廢する事であ

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ります。女學校の寄宿舎等は、常識養成の一端として、儀式通り屠蘇を汲み交はす處が多うございますが、因襲を離れた眼を以て見れば、眞に無用な學習であります。習慣必ずしも正しからず、また改められぬものでない事を知らせる方が、寧ろ有益でありませう。殊に軍國の一端に連れる今日は、敎育ある婦人丈けでも、其の自覺を明らかにしたいものです。歐洲列國はもとより、米國等に於ても、戰時以來家庭に食糧制限を行つて、何人も不平がないと申します。戰爭には餘り傷手を負つて居らぬ米國も、外交上の饗應にすら、二三皿の食品を以て事を辨じて居ると申します。最も單純な寄宿舎丈けでも、時節柄一層、飮食物の浪費を省きたいものであります。新年の屠蘇廢止は、就中行はれ易いことでありませう。

□最大の快樂

其の他日常生活に正義の眼を見開けば、多くの不義を見出すでありませう。暴君の如き主人の專横、自重心乏しき婦人、混亂せる貞操の觀念、虛僞虛言を物の數ともせぬ習慣、浪費多き生活等、苟も外に向つて正義の戰ひを標榜する者には許すべからざる内敵であります。仔細に日常生活を反省すれば、私共は刄を拔くに全身全力を費さなければなりません。然し高潔な生活、神と共なる生涯を歩まんことを心掛くれば、これ等の敵は自滅して、日々にわが生活の向上を樂しんで行く事が出來ませう。その快樂こそ萬づの中で最大なものでありませう。逝けるロダン翁が「人の最大の快樂は何ものをも費さずして得らるゝ事だ」と云はれた言葉を思ひ出します。（三四子）

時事週評

□石井大使の歸朝　米國に流布せる獨探の離間策「日本の野心」といふ誤解を解いて、日米宣言を擧げ、重任をめでたく果して我が石井大使は、廿六日無事歸朝されました。同大使は今日はもはや外交上は辭麗の時代を去つて、眞實を最上の政策とする時代となつたと語つて居られます。さらば誠に賴もしいことで、眞實なる外交によつて永久の平和が保たれて行く黄金時代の來たるも遠からぬ事でありませう。

□ハーデー翁の來朝　六十餘年前十七歳の一水兵として身に着けた水兵服を、白頭の翁の身に其の儘纒ふて、思ひ出多き日本を再び訪はれたるハーデー翁は詩趣に富み、宗敎的情調の溢れた謙讓の好老爺であります。時節柄至る所で其の歡迎が日米親善と結び付いて、もの〳〵しく行はるゝは寧ろ本意なき事ではありますまいか。この老爺の美しい夢を破らぬ程に、無邪氣に賑々しく歡待してやりたいものであります。

二

□無秩序の露國　露國は別項時事欄に詳記せる如く、愈よ紛糾を極めて居ります。突如女の大臣が現はれて、極端な共産主義を叫んで、忽ち擊退さるゝなどの稀らしい光景も生れて來ました。今は革命の渦中から何等かの新らしいものを生まんとして、煩悶懊惱を極めて居ります。獨り露西亞のみならず、多事なる世界の狀態を見れば、我が日本國民も、緊張して此の時機を洞察し、之れに處する覺悟を深く考へなければならぬ事であります。

□高山大佐の待命　北畠海軍大佐夫人の自殺に關聯して、種々の惡評を招いた高山憲兵大佐は廿七日遂に待命仰せ付けられました。男子の貞操に就て制裁が行はれ始めたことは、誠に喜ばしい事で、嚴格な軍人社會のみならず、一般にかうした制裁の速かに行はれんことを希望いたします。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

精神の衛生

閑居は頭腦に最も有害

醫學博士 文學博士 富士川游

□使ひ減らす事はない

人間の身體は外から受ける刺戟で發育する。即ち使へば使ふ程よいのである。この原則によつて、我々の頭腦も使へば使ふ程よくなるので、いくら使つても使ひ減らすことはないのである。尤も精神の源になる神經系統は、胃腸や其他の臟器と趣を異にし、もし損傷した場合には、再び代りのものが發生して、之れを補充する事も出來ず、又一定の年齡―極めて早い年齡で發育の止まるものである。それ故我々の精神は使へばよいと簡單には云へない。然らばどういふ事に注意して使つたらよいであらうか。

□過勞を避ける事

第一は疲勞感覺が起れば、それ以上無理をする事は有害である。勿論興味に乘じて事を執る場合には、疲勞感覺はないが、害は既に其の適度を越した場合に起つて居る。これは子供には特に注意しなければならぬことで、小學校等に於ても、各課目に就て疲勞試驗を施し、其の多少を加減して時間割を作ることが教育衛生の上に必要である。からは云ふが實際神經系統は過勞の害よりも、使はない害の方が甚だしいのである。「小人閑居して不善を爲す」と云ふが、閑居は頭腦の爲めに最も有害である。なほ通俗の考へとして、頭を使つた學課の次に體操を置とよいやうに思ふが、體操は記憶を要し、規律の下に行ふので疲勞は同一に起るのである。散歩や自由の運動は、この限りではなく、人々の考ふる如く疲勞を癒すに足るものである。

□規律ある使ひ方

第二には精神の使ひ方に規律を設くる事が必要である。瑞典のアクセル、ケイ氏は各年齡に應じて、適度の起臥、仕事の時間を研究された。一例を擧ぐれば十五歲の兒童は睡眠時間を九時間とし、洗面結髮其の他に一時間、食事に三時間、遊戲其の他に二時間半、復習に三時間半、學習に五時間を以て適當とされた。これは勿論體質、習慣等個人によつて相違がある。

□精神の緊張

第三に精神を緊張させる事が大切である。古今東西の長命した人の歷史を調らべて見ると、養生家もあれば、不養生家もある。獨逸のバイエルンの外科醫が長命者の養生を調らべたが、百六歲の翁は極めて不攝生な大酒家であつた。また百歲を越した一老婆は、毎日强いコーヒーを二十杯位飮む不衛生を續けて居たといふ。かく長命者が必ずしも養生家ではないが、只どの長命者にも共通な點は、精神の攝生、即ち精神の緊張して居る點である。所謂氣が張つて居れば病氣は何處かに行つて終ふのである。生命保險の統計によるも、この點は明らかに見ることが出來る。

□休息と睡眠

第四には精神を疲勞の感覺と共に休息さする事である。日本人の休息は多くは休んで居るのか使つて居るのか解らぬ場合が多い。自然の休息としては睡眠がある、新陳代謝によつて出來

三

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

た有害物は、睡眠の間に一洗され、減らされた神經の養分を補充されるのである、發育盛りの子供には、一層この睡眠が必要であり、俗に「寢る子は肥る」といふが、寢る程よいので、十五歳乃至廿歳位の者は、平均九時間眠れば理想的である。昔からの英雄豪傑でナポレオンやウヰルヘルムヘウの如く四時間眠れば足りたと云ふ人もあるが、また隨分長眠の人も多い。ダルヰンは八時間半、カントは七時間、ショッペンハワーの如きも八時間眠り、デカルトやモンテンの如きは一生の大部分は眠つたといふ有名な長眠家であつた。要するに時間の多少よりも熟睡の程度である。睡眠不足は饑餓よりも身體を害ふ事多く、普通に寢不足の人は、感情激し易く、思考力が乏しくなる。精神病の大家メーベリン氏は「一回徹夜すれば、其の惡影響は四日間續く」と云つて居る。

□眠り方

實際の問題としては、睡眠の仕方である。寢付きの惡い人は晩方になつて漸く深い眠りに入るので、從つて早朝夢を破らるれば睡眠を中絶させる事になるので、充分の眠りをとるには、朝寢をしなければならないのである。かういふ睡眠を朝型と云ひ、大人の眠り方である。之れに反して床に就くや否や深い眠りに落ちて、晩方には眠りが淺くなり、やがて醒めるのは、子供や老人の眠り方で、夕型といふ。人によつては朝型と夕型と混じつて居るのもある。金持ちや贅澤の生活をする人は、大方朝型で、懸命に働らく人は大方夕型である。長命の人の眠りは、多くはこの夕型である。子供の時は、大人が習慣を付ける事が多いから、成るべく夕型の習慣を付けて、床に就いたら直ちに熟睡させたいものである。

□晝寢と個性の注意

晝寢は我が國に於ては、道徳上の罪惡のやうに思はれて居るが、精神の衛生上からは、大に奬勵したいことである。獨逸の精神病の大家アシャテンブルグは、晝三十分から一時間暗い部屋で晝寢をする事を奬めた。晝寢をすれば、夜の睡眠に妨げとなるかと云ふと、實際さうでない。年齡の上からは成人が中央で小供と老人が兩端をなすが、この兩端は共に多くの眠りを要する。然し小供と老人とは全然趣を異にし、子供の精神は判斷の能力無く、想像力逞ましく被暗示性強く、感情が興奮し易く、又萎微し易く、自制力乏し

四

く、不安の狀態を除く事は困難である。且つ人の甘心を得れば樂しみ、感情變り易く、物に長く集注する事が出來ない。病氣にかゝる時、子供自身は心配しないが、却つて周圍の大人の騷動が甚だしくなると、それによつて子供は自家暗示にかゝつて重くなるから、子供の病氣は格外に同情する事は不可である。老人は之れと全く反對に、想像力不活潑にして、感情不敏、現在の記憶乏しく、過去に戀着し、思考力鈍く、新らしい思想を容れ難く、被暗示性に乏しい。要するに保守的で、心身の安靜を保つことを好み、考へは單調に、周圍の事に心をよせる事が尠い。そして身體的の感情に重きを置く所謂ヒッポコンデリー性を帶びて居る。男女に就て云へば、女は感情の興奮多く、意志薄弱

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

にして、被暗示性に富み、喜ぶ事に重きを置き、心配困難に堪へられず、自己本位にして他の同情を求めたがる、一言にして云へばヒステリー性を帯びて居る。ヒステリー患者になれば、この性格が明瞭となり、虚言を吐き、自殺の狂言して迄、他人の同情を求めたがるのである。人の性格を、粘液、膽汁、多血、神經等と四種に分つが、實は多種多様のもので、從つて精神の衞生も各個人に異る注意を要するのである。

□心身の關係及び食物

次に病氣になると精神に異狀を呈する。胃腸病、肝臟病等消化機の病ひは、沈鬱となり、ヒツポコンデリーになり、心臟は刺戟性になり、神經衰弱は知力意志薄弱となり、生殖器病はヒステリー性となる。このやうに精神と身體とは關係を持てるのであるから、精神を健全にしやうと思へば、身體の衞生をも怠つてはならない。然らば食物は何等か精神に關係を持てるであらうか。アルコールや他の刺戟性のものは論外として、普通云ふ肉食、菜食が、直ちに精神にどれ程の影響を及ぼすかは考へ物であり、口から入つた食物が直ちに精神に影響する事は、先づ尠なからうと云ふのである。只肉類のうち赤身のものは、そのエキス分が腦を刺戟して興奮させる事は確かであるが、癲癇に食鹽を絶つとか、其の他食物で精神に或る働らきを起すことは未定の問題である。（兒童學會講演）

五

私の一日（八）

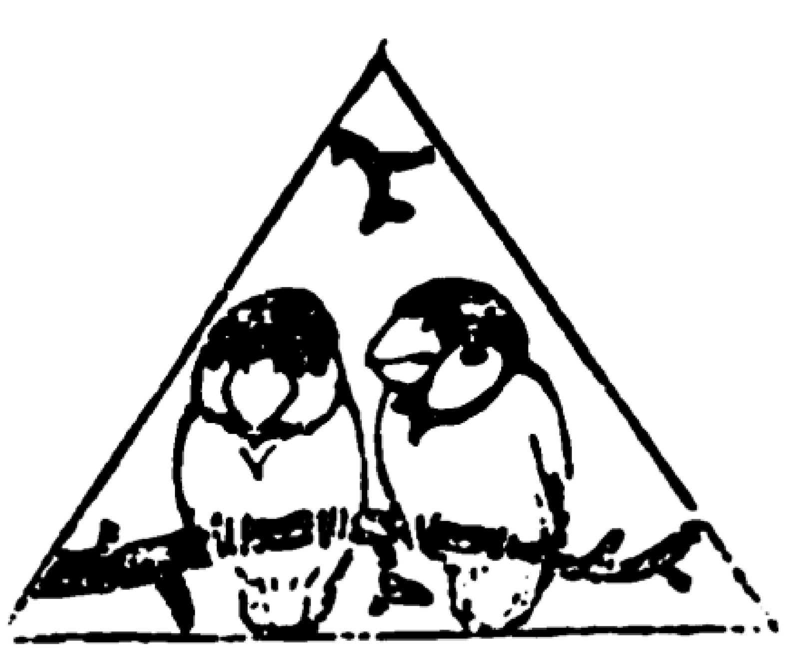
目賀田男爵夫人

▲小石川の閑靜なお邸、玄關側の金網の中には、クク、と鷄の群が餌をついばんでゐる、貴族院委員長男爵目賀田種太郎氏邸は、貴族といふよりはむしろ、平和な不民的の空氣が漲つて居る。それは明るい日光が、お玄關の摺り硝子を斜めに輝らしてゐる頃であつた。今回財政調査委員長として重い任務のもとに米國の空に旅せらるゝ男爵の留守宅に、夫人逸子様を訪ふたのであつた。夫人は極めて質素な、快活な、そしてどこかに力强い武士氣質に固められた方である。いつも木綿着物で田園生活を樂しんで居られる。廣い邸内の青々とした植込は一本として意義を含まぬは無いといふ。或は旅行先から持ち歸られたなつかしい思ひ出のもの、生花の古を捨てずに挿したもの、種を蒔いて二葉の頃から培つたもの、刈込の小枝を挿木にしたもの、斯うした木々が枝を交へて、春を織り、秋を染めなして、男爵一家の目を樂しませる。

▲自ら育て上げた茶畑に、五月ののどかな日には、夫人の茶摘姿が青葉影に眺められる。夫人は朝さく起きて愛する鷄の世話もされる。夫人の此樣な働らきは單に趣味の上からではない、武士氣質の厚い愛國心からである。夫人は國家的富を鼓吹せらるゝ方である。「物を無駄にしない」夫人は此主義から消極的にも積極的にも此主義を敷衍して居られる。同じ慈善をされるにも、夫君の財布から取次がれるものではない、二つ買ふのを一つにし、車を電車にして湧き出た財力を以て慈善をされるのである。夫人は意義深い眞の慈善者である。

▲世の中が日に〳〵華美に流るゝ事を、夫人は常に氣づかつて居られる。氣づかはれるのみならず質素としては第一の實行者であられる。それについて夫人の俤を彷彿さする一話柄がある。質素經濟の第一として夏の白いコートを用ゐられた。白は汚れたらば洗つて染めれば更に變つた新しいものとなるといふ、夫人の考へからである。人より贈られた朝鮮の白麻でコートを作られた夫人に、或貴婦人等の會合にその白麻のコートを召して行かれた。縮緬に金絲を鏤め、ダイヤモンドの輝かしい貴婦人の群は、意外な夫人の服裝に、クス〳〵と失笑した。それと氣附いた夫人はわざと威儀を正して、其白コートのまゝ會場を一周して兩手を組み合して一揖して、座に着かれたといふ。これは眞に夫人の人となりを說明した好逸話である。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA



驕れる羅馬

誰れか緊張せざらん(四)

服部他助

□滅亡の種子

今日寒心に堪へざる事が我が社會の各方面にある事は、少しく心あるものは皆な知つてゐます。殊に昨今所謂「質素」と云ふ事の眞の意味が多數の人に忘れられ、日に月に益々華美に流れ、滔々として奢侈に趣くと云ふ事は最も憂ふ可き事であります。

國は富まなければ榮えません然し國の盛衰は人の成敗と同じ事です。單に富のみを以て建設せられた國の繁榮は、必ず其の內部に枯死す可き運命を宿してゐます。一國が急に富んだ爲めに、終には滅亡せざる可らざる種子を其の中心に蒔付けらると云ふ事は、猶ほ勝つて兜の緒を緊めざる武士の勝利は終に眞の勝利とならぬと同一であります

□富貴の子貧賤の子

富貴の家に生れた子供と、赤貧洗ふが如き家に生れた子供とは何れが幸福である乎と云ふ問は容易に確答する事は出來ませぬ富貴な家に生れた子供は單に其の身分が富貴なるが爲めに生れながら一大不利益を持つてゐて大不幸を誘引する場合が最も多くあります。其の身分が富貴ならざれば必然頭角を顯はし得る青年も單に其の身が富貴なるが爲めに平凡以下に落伍する事は頻々起る事であります。之れと同一の見地より見る時には我が日本が歐洲大戰以來頻りに富を增加すると云ふ事は果して眞に我が未來の國家の爲め幸福となる可き乎不幸となる可き乎は未定の問題であつて、此の問題を決定するものは獨り我が現代國民の覺醒如何にあると云はねばなりませぬ。此くの如く我が國が物質的に膨脹したと云ふ事が若し假りにも其の精神的の萎縮を意味する虞ありとすれば、之れ國家に取つて由々敷事であります。然かも今日其の全體の趨勢には憂慮に堪へざるもの多々ある事を見聞するに於ては、少しく心ある者は誰れか强烈なる緊張を全心に感ぜざる者がありませうか。

□現今の我富貴の婦人

現今我が國の富貴の婦人中には單に其の腕のみの裝飾に數萬の金を消費するものがあり、又た其の身に着くる衣服其の他に金銀、眞珠、金剛石等を鏤める事を以て最上の誇りとする風がある事を見聞する毎に、私は彼の昔日正に疲頽し終らんとしてゐた第一世紀の後半に於ける

六

羅馬の貴婦人等が四千萬「セストルシー」乃ち三十二萬餘圓の價ある眞珠と綠玉石とを鏤めた衣服を纏うて宴會に臨んだと云ふ當時の歷史家プリネイの記を思ひ出さずには居られませぬ。

私はエドワート、ギッボンが彼の「羅馬滅亡史」に載せたる記事を讀む度毎に、羅馬帝國の滅亡は之れ眞に天が世界に示す大訓示であると思ひます。實に羅馬の凋落は其の國としては最も富みたる時、乃ち當時の全界を壓倒した時に初まつてゐたのであります。此くの如く羅馬帝國が物質上最大なる權威を世界に得た時には、既に羅馬の羅馬たる所を組成してゐた「勇氣」も「愛國心」も「報公の心」も「正義の念」も消滅し去つてゐたのであります。而して「赤誠」とか「勇氣」とか「信義」とか云ふものは全く地を拂つて、國中何處にも其の痕跡さへ認むる事出來ず、唯々僞善に滿ちたる多辯なる人の口にのみ死したる

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

文字として殘つてゐたのでありました。彼等は口にのみ愛國を稱へ、言葉にのみ「皇帝は貴き神なり」と盛に公言してゐました。フワラーは此の當時羅馬の內狀は如何になり居りしかを論述した言葉の中に、左の樣な事を言うてゐます。

口記錄に殘る羅馬の內狀

「羅馬帝國の瓦解を初た當時は、羅馬が東方の征服に大成効を遂げ、殊にアンテオカス、アタラス、ミスリデーテス等の略奪に依つて、巨大なる財貨と、數ふ可からざる程多數の奴隸が一の毒々しい暗色の激流となつて、羅馬の國中へ注入された。而して古來羅馬人の血管中を通つてゐた清い流れは汚されてしまつた。貴族階級の人々は各々數十數百の「耳に孔ある人々」を牛馬の如くに使役し「耳に孔ある人」とは「奴隸」の事であつて、英語の thrall と云ふ言葉は thrill から trill に變じ終に drill に變じた言葉が語原となつてゐる＝Juvenal Sat. i: 104 及び Deuteronomy xv. 17 を參照せよ）晝夜の別なく萬金を徒費して遊惰に耽り一夜の宴を催す爲めに數萬の金を費して、遠隔したる各地より、あらゆる珍味の食物を取寄せ酒に高價なる眞珠の粉末を混和して客を饗應した。如何に當時の貴族等が奢侈贅澤に流れてゐたかと云ふ事は各自の邸宅を建築するに當り、交通不便なる其の當時にあつて遠く隔たる小亞細亞のフリジヤにあるシンナーダと云ふ山から巨大なる珍數大理石を採掘させ數千の奴隸を使役して數年を費して之れを遠き羅馬に運搬せしめたと云ふ事を以て察する事が出來る。

次に注意す可きは此くの如く惡變した羅馬の國民には、其昔日有してゐた樣な「信念」と云ふものは一も無かつた。人を繫ぐ可き何等の宗教なく何等の信仰もなかつたが、笑ふ可きあらゆる迷信が人心を支配してゐた。獨り、羅馬のみならず何時も一國民が無宗教となる時には、必ず大迷信が行はるゝものであつて、ルイ十一世は、公然あらゆる宗教を無視しながら私かに己が帽子の內に小さき鉛製の神の像を秘藏し、之れを拜んでゐた通り、當時の羅馬人は神の存在を否定し、あらゆる宗教を退けると同時に國內至る所に妖術者、占星者、魔法者、祈禱者、欺騙者の類が橫行してゐた。世に無宗教家程實に大なる迷信を抱く者は無い。當時最早眞面目なる心、又は自重の心を持する人は殆んど皆無であつた。貴族の子弟は墮落して、如何がはしき家を己が常住の場所となし、俳優に混じて舞臺に現はるゝを譽となしてゐた。又た各種の賭博公然と行はるゝため、一夜の内に貴族が變じて乞食となるとは珍しくなかつた。其の各階級の人民の不道德なる點に至つては、之れを筆にするすら忌はしく恥かしく思ふ處である。」と

口あはれこの慘狀

以上フワラーが指摘したる滅亡前に羅馬人の陷つてゐた狀態は、之れ一般亡國の有する狀態である。若し羅馬帝國にして其の東方と南方の征服に、あれ程の成効を遂げず、從つてあれ程に富を積まなかつたならば、又たあれ程烈しき墮落に陷らず、あれ程悲慘な滅亡を遂ぐる事は無かつたであらうと私は何時も思つてゐます。あゝ眞に恐る可きは質素と云ふ正道より踏み迷ふ事であります。（續く）

讀者から

▲函館 津田 見榮子様より「主の君にに私在函中、御講演の席に列りてより、深く敬慕の念にかられ居り候事さて、御寫眞のあさ、眞實に御なつかしく拜見いたし居り候。日々御講話の發展を深く祈り居り候。當地昨今積雪五寸にて、やがてスケートの時期と相成るべく樂み居り候。

七

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人界開拓者の家庭訪問（十三）

長井博士と其の家庭

▲今秋を以て帝國大學教授在職廿五年勤續の長井長義博士のお祝は、つひ先達上野精養軒に開かれた。女子大學に應用化學の擔當をされてより、創立以來十七年、博士の温顏はあの白い化學館の中に影を斷たないのである。兩三年前よりは女子高等師範にも亦化學を教授さるゝこととなり、女子の科學的頭腦啓發につとめられた博士の恩惠は、我婦人開拓者の一人者として洩らす事は出來ない。電車を下りて程近い澁谷のお邸は、赤白の幔幕が張り廻らしてあつた。時々愉快さうなさゞめきが、植込の中から門外へと流れて來る。白髮赭顏フロック姿の博士は庭園の方から出て來られた。『今日も先達のお祝の續きを、學生諸君がして下さるのです』

▲博士の後について入れば、數十名の制服制帽の大學生が、廣い芝原の庭園に屯して、おでんやおしるこ、おすしの立食に快を盛して居る景。其中には大學生である博士の次男維理氏も混つてゐられた。カーキーの中尉の軍服着けた長男の法學士亞歷山氏は若夫人と共に斡旋されて居られた。可愛いお孫さんがちよこちよこ其中に馳け廻つて居られる。長井先生萬歲!!　各々手に持つたビールのコップが乾杯される。『今度は私が諸君をお祝ひしませう』學生の前になみなみとビールの滿たされたコップを手にした博士は『大學生諸君萬歲!!』と叫ばれた。黄に赤に色づいた秋のお庭にいつ盡くるともなき若人の歡樂のさゞめきを後にして、博士は應接間へと導かれた。

中央長井博士と夫人テレーゼの君　右よりエルザ孃（米國に嫁がる）亞歷山氏同夫人竹代の君維理氏

▲其奥のお部屋には夫人テレーゼ様のお姿がちらりと見える。それは美しい洋裝の、春のすらりとした俤であつた。『ついでだからお目にかけませう』博士は斯う云つて、椅子を立たれた。鍵形に曲つた室の奥に、美しく菊花と青葉とで飾られた中に、二つの石膏像がうやうやしく飾られてあつた、其の傍には博士自身の着色寫眞がおいてある。『これは先達の祝賀會に參ります前に、私自身で飾つて行つたのです。左の方が私の先生、右の方は又其の先生なのです。』私は禮に厚い博士の心の中を讀む樣にぢつと見入つてゐた。師の顏は嬉しさうに菊花の中に默して居る。『私の寫眞は三枚戴きました。一枚は長男夫婦に、一枚は娘夫妻に』から云はるゝ中にも海のかなたに在る令孃を、博士はぢつと思ひ出して居られるのであらう、『お達者でせうか』と云へば『ありがたう、もう達者で居ります』と重き病の癒えて健かに日を暮すいとし子の上を悦ぶ樣に、いそいそと答へられるのであつた。

▲忙しい中にも博士は極めて園藝がお好きである。在宅日である日曜は朝から土いぢりをされる。其のお骨折で今室の硝子窓から見渡すお庭の美しいこと整然たる事。おそらく此の裝飾の花も木も、博士が庭に作られたものであらう。私は又ぢつと見入つて居た。外からは又ひときわお祝のさゞめきが、湧き立つて來た。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

一萬五千を集めた

横濱の婦人會

——綸筆を揮ふ尊徳翁の末孫——

＊　＊　＊

廿三日午前九時から、午後十時迄、横濱開港記念會館は時ならぬ賑ひを呈した。横濱の有志婦人達の間に、家庭製作品奬勵會の相談が纒つた、つい一ヶ月前頃からの心配で、此樣な盛大な展覧會が開かれやうとは、幹部連も豫期しない事であつたといふ。櫻木町の停車場を下り立つた頃は、ぽつり〳〵と雨があたつてきた。眞直に廣い通を過ぎれば、右側に立つた建物がそれと知れる。草履が濡きて下駄穿きの群衆は、地下室に入りなやんで、いつ果つとも分かぬ。「如何でございますおみやげを……」から呼んで乙女等は、香の高い切花を賣つてた。もまれもまれて群衆に續けば、賣店の色彩は目も綾に展開されてゆく、淺草の仲見世が一處にぶちあけられた樣に、赤や黄や、子供の足を止むる玩具の色々から、廢物利用の實用品、さては燒繪の羽子板から三足一圓のスリッパー、横濱市産婆組合のお産道具、東京巣鴨病院と銘打つた處を何かと見れば、一寸角位の日の丸の徽章を集めた温かさうな布團やら、手綺麗な袋物など、巣鴨といふ名に反した器用なもの許り。孔雀の樣な金髪美人、滑かな外國語の囁き、それに答ふる賣店の賣子は矢張り滑かな言葉を返して居た。混血兒の女學生、長い靴下を出した金髪乙女の賣子の愛嬌のよさ、ベビー〳〵と玩具の店にたかつて動かぬ子供をすかす洋裝の婦人等、横濱氣分は遺憾なく漲つて居る。

＊　＊　＊

廊下の一隅に俯むいて、机上に何をか書いてる老婆がある、孫らしい子供が、書き上げた繪を賣るのに忙しい。ざはめく群衆の中に平然として老母の繪筆は、靜かに運ばれて行く、繪葉書やら栞やら、其繪の下方には七十二歳梅亭と落款がしてある私はお婆さんの筆の進むまゝにぢつと見入つて居た。繪葉書に梅の老木を繪がき終つて老の目を上げた時、私はすかさず問ふた。『お婆さんのお名前は？』『いくつかありますが、どの名前です？』『よそ行きの名前…』お婆さんは少し笑つてはつきりと答へた『橋本ちえです…』此のお婆さんがかの尊徳翁『親の手をすけ弟を助け…』と小學校の子供等が大聲で歌つて行く、二宮尊徳先生の末孫であると傳へ聞いた。氣の故か繪をかいてるお婆さんの額の邊りが、昔の繪に見るちよん髷の尊徳翁のそれとよく似て見えた。餘興場からは、パチ〳〵と急霰の樣な拍手の音が洩れて來る。そんな事にはおかまひなく、お婆さんの繪筆は靜かにゆるやかに動いて居た。

＊　＊　＊

廊下から續いた入口が餘興場である。晝の部は數番の活人畫薩摩琵琶、中村氏一家の仕舞、父樣が笛を吹けば母樣が鼓、妹が太鼓、姉が舞ふ、一家團欒が舞臺に溢れてる。三曲もよく舞踊近江のおかねの中山さえ子孃水のたれさうなしかも品位あるは晝の部の白眉として滿場を魅した。食堂には金髪の人も打ち混つてお給仕に忙殺されてる。地下室には旨しさうな甘酒の香が匂ふてる。こゝで漸く尋ね當つた幹部の一人高木鉀子女史は食物係として活躍して居られたが、自分の賣店に案内しなが

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ら、次の様に語られた「土地が狹いせいか横濱は實によく團結します。此企も市長さんのお耳へ入れたら一も二もなく承諾され、それぢや記念館がよからうといふ仰せでした、こんな立派な處を借りては勿體ないと思ひましたが、皆様の好意で、此様な盛大な事になつたのです、今朝は四時から甘酒を持ち込んだのですが、麴屋までが、甘いか酸いかと心配してくれます。賣子や餘興の方は凡て女學校の生徒を借りました。皆よく一致して下さいました。入場券も一萬五千刷りましたが皆なくなりました、話のうちに女史の賣店の前へと立つた竹の棒の澤山突き出たのを指して、これは足袋乾しです六錢位でいゝでせうと賣子の人に告げる、小細工物によささうな絹の小布を色々と集めて、一かたまり一圓とつけてあるなども思ひつきである、ふつくりと綿の入つた袋をさし「これは冬の辨當袋です、皆様に褒められました」と實用一式の店であつた。なほ地下室には參考のため横濱瓦斯會社が出張して、瓦斯七輪から凡て臺所用品瓦斯鍋など迄陳列して公衆の爲に説明をしまなかつた。

＊＊

再び階上に戻れば、品物は次第と賣れて店が淋しくなつて行くのに氣附く。人々の樂しみにしてる夜の部の餘興は、米國有名なるピアニスト、マリマン孃を始めとし、マンドリンの合奏、神樂、長唄、説教節など興深きものゝみであつた。雨はしとゝ地を濡らして、草履の足は行き惱む、東京は既に晴れて居た。（佳子）

噂

▲子供好きで有名な新渡戸博士のポケットには、あめちよこが入つて居らぬ事はない▲車上の博士は途に可愛らしい女の子などの遊ぶのを見ると「一寸車屋さん、見させておくれ」と車から降りては、例のあめちよこを振舞つて、子供等の頭を撫でながら、いろ／＼話しかけろ。▲はにかみやの子供も、博士の温顔に、忽ち打解けて終ふとの事。

水兵服姿のハーデー翁

日本の祖父 ハーデー翁

廿三日新嘗祭の夜六時から、雑誌「兒童」主催のハーデー翁歡迎會が、神田美土代町の青年會館に開かれました。例の十七才で初めてペルリと共に日本に來朝した當時の行丈け短かい水兵服を身に纏つて、當に階段を昇らうとする際に、寫されたのが、この寫眞です。席上神田男爵は、ハ翁の體内には、二十何箇所の彈丸を藏し、頭顱骨の一部には銀板を頂いて居るにも拘らず、この矍鑠たる元氣を湛へらるゝは、禁酒禁煙の清淨なる生活と、其の父母の清教徒的の生活が與つて力ある事は確かである」と申されました。八十二歳のハ翁の顔は、輝いて、宛然幼兒のやうな元氣に滿ちて居ります。會衆の萬歳に答へて、水兵帽を幾度も／＼も高く打ち振りながら、壇上ににこやかに起たれた樣は、誠に物語から拔け出でたサンタクロース翁を見るやうでした。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

美の命數（中）

過勞と早婚の弊

廣田花崖

□未開種族の婦人

過激なる勞働が婦人の青春時代を短縮するの事實は、未開種族の間に傳道に從事したる宣教師の物語を聞くと最も明白に知ることが出來る。子供の間は隨分と快活で可愛らしかつたのが漸く妙齢になつたかならぬかと思はれる頃には、既に過激の勞働が其の顔を老けさせ、其の形體を破壞するとは、宣教師等の異口同音に云ふところである。ブルーク、ローは云ふ「それは實に悲しむべき有樣である。ボルネオ、スマトラ、セレベスあたりの土着民族の少女は、九歳か十歳で竹へ入れた水を山上に運ぶが、其體と云つたら二重に折つて、其の重量の爲にウンウン呻つて居る。」又デニスンは云ふ「ある少女は却々好い容姿であるが、過激の勞働と貧弱なる食物と血族結婚と早婚とは、忽ち其の肉體に影響して、汚い、病みほゝけたやうな醜老婆として仕舞ふのである、而も之れが未だ壯年期に達せぬ間なのである。」更に一例を取れば、エチ、ゾラー氏はカメランの頗る美しい黑人の少女に就て書いて居る「彼女は十五歳であつた。併し褪せゆく色は既に微かに表はれかけて居た。過度の勞役の結果として花の最も美しい時代にある者とは見へないのである。」

□都會に見る過勞の工女

此の悲しむべき光景は強いてボルネオやアフリカに行かなくても見ることが出來る。瑞西には少女を見たゝめに旅行者の同情と憤怒とを惹起するやうな事が度々ある。七歳か八歳になる少女が大人でも閉口するやうな山坂を重荷を負うて登るのである。されば彼女等の懸命な辛さうな顔は十歳、左樣二十歳も老けて見え、重荷に壓迫される彼女等の體は縮んで仕舞ふ。過激の勞役は彼女等の姿をして若き少女よりも、寧ろ老婆の如く見せるのである。

けれども考へて見れば其子を斯の如く虐使する瑞西の農夫を惡口することは出來ない。單に我が國と云はず、歐洲先進國に於てさへも十歳か十二歳の少女が何百千となく工場に於て過激の勞役に服しつゝあるではないか。更に田舍に行つて見よ。寧ろ野蠻に等しい使役を所在に見る事が出來るではないか。併し貧窮は斯る蠻行の口實とはならぬ、未成熟の幼き容姿に老成と疲勞と萎縮とを示すが如きは文明の名に反する。花たるべき者を甘藍となし蕪青となすは明に愚であり、且つ不自然である。勿論人と生れては働かねばなるまい。只其の程度に問題が存するのである。考へねばならぬ。

□早婚と早老

結婚年齢と青春美とは又看過し難きものゝ一である。スザーランドの研究に依れば、四十六種族の未開人の總ての階級を包含する婦人の平均結婚年齢は十二年二ヶ月であつた。之では幼年時代と青春時代との判然たる區別が存在する筈は無い。日本及び支那の結婚年齢平均は十六年九ヶ月（支那は知らず、我邦に於ては一層晩婚になつて居る筈である、何となればフリンク氏が用ひたる此統計は約十五年前のものであるから）歐洲に於てはアンセルに依れば、勞働者の娘は二十三年二ヶ月、高等教育を受けた者は二十六年四ヶ月である。されば教養ある歐洲婦人は幸福なる處女時代――人生の春を日本人乃至支那人よりは約十年間、未開民族よりは十二

十一

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

年乃至十四年間長く樂しむことが出來るわけである。次に米國は何うかと云ふに、之はフリンク氏の言に聞くと面白い。曰く「米國に就ては今精確なる材料はないが、併し婦人生活の春を不斷的に長めつゝあるは確實である。ある人嘗て余に語りしところに依れば、彼の曾祖母が結婚せるは十四歳にして、祖母は十六歳、母は十八歳であつた。そこで余は彼に告げて彼の娘及び孫は二十歳及び二十二歳に結婚させるが本當だと云つた。實を云ふと二十歳や二十二歳は未だ早婚に過ぎる。多くの場合に於て二十五歳は更によく、更に十年十五年待つも決して大なる害は無いのである。』と。之は少し亂暴のやうであるが、併し味ふて妙味無きものではない。

□老孃は寧ろ光榮

兎に角老孃だなどゝ云はれはしないかなど心配しなくてもよい。之は少し極端な例であるが北カロリナの山岳地方の無學なる農夫は、十六歳乃至十七歳で尚結婚せざる少女を見ると、之を老孃と呼ぶのが習慣であるさうだ。斯の如くんば老孃の名は彼女等の爲め寧ろ光榮であり、利益であらねばならぬ。彼女等は之に依りて其青春時代を長く樂しむことが出來るからである。全く此樣な馬鹿な話はなからう。若し之等の農夫の何人かゞ犂を引張るに仔牛又は仔馬を用ひたなら、隣人等は彼を以て馬鹿者と呼ぶであらう。然るに憐れむべき十五歳の少女は、肉體尚十分發育せざるに先立つて妻として、又母としての仕事及び其上に屋内外の多大なる勞役を期待されつゝあるのである。蓋し白人有色人の孰れを問はず、未開人間の婦人が男子よりも早く容姿の衰ふるものあるは、此早婚と過勞との結果に外ならぬのである。

□マドンナ美の末路

伊太利の田舎へ行くと、彼のヱニスのアカデミイのマドンナを思はせるやうな純潔なる美を所有する娘が澤山あるが。併し彼女等が課せらるゝ過激の勞役は數年にして此美を奪ひ取つて仕舞ふこと、眞に悲しむべき光景である。又同國都市に於ける中上流の婦人の勞役を強いられざる者が早く其潑溂の生氣を失ふは、早婚の結果である。同國に於ける結婚年齡の法律的制限は滿十二歳であつたのが、今は高められて滿十五歳になつて居る。併し之とて尚低きに過ぐると云はねばならぬ。以て大體を推すべきではないか？

□懸賞文募集　赤坂新町三ノ四六婦人矯風會では、『男女の貞操』『公娼全廢』の題で、男女學生の懸賞文を募つて居ります。一等金牌一名二等銀牌一名三等五圓書切符三名です。締切は十二月卅一日迄です。委しくは同所に就てお尋ね下さい

十二

お化粧問答

問　私は石鹼よりも牛乳よりも遙かに優るといふ評判のクラブ洗粉を愛用して居りますが、正式な顔の洗ひ方と、洗粉で身體を洗ふ方法との御敎示を願います　（麻布　淺子）

答、クラブ洗粉を掌に取り、それと同じ位の量の水を加へて煉り溶き、襟頸から耳の後、頤から兩頰、額と順次に上方へ塗付け、兩手の掌で徐々と摩擦するやうに輕く擦り、指頭にボウッと微熱を覺ゆる程度になつてから、微溫湯で之を洗ひ落し、手觸りの滑かになりました處で、常に脂肪が浮いて汚れ易い性質のお顔の方ならば、クラブ化粧水か、クラブ美身セリーを襟から顔に擦り付け、自然に乾かします。之に反して、乾いた荒れ易い肌の方ならば、クラブ美身クリームを少し引いて擦り込み、セーム革で拭取りますと、お顔の生地は出來上るのでございます。又たクラブ洗粉で身體をお洗ひになるには、糠袋樣の袋をお造りになり此中へ洗粉を入れてお使ひになるのが最も御便利でございます。

問　私の學校では絕對にお化粧を許しませんが、化粧は女

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

菓子入人形袋

クリスマス贈物（三）

▲クリスマスツリーに下げても可愛らしく美しい、人形袋の拵へ方を申し上げませう。何でも派手で小供の悦びさうな、有り合せの布を、八寸巾三寸五分のもの裏表、及び表と同じ布八分巾四寸五分の長さのもの二枚、飾り用としてはレース又はリボン、或は又薄い美しい布、巾八分位を長さ一尺位と、半インチ巾のリボン一尺、色は何れも配合のよい様に選びます。質は縮緬でも羽二重でも結構です。別に人形の足にする布・黒でも茶でも鼠でも有り合せのものを、人形の首に應じた大さに、靴下の様な形に

の様なものを四枚切ります。人形の首は買つたのでも、白縮緬で坊主を拵へても結構です。

▲先づ足の布を二枚づゝ合せて縫ひ綿を詰め込んで兩足を拵へます。胴の布は裏も表も別々に輪に縫ひ、表の一方の端を、三分の一だけ縫ひ縮めて足を入れて止め、他の一端も三分の一同様に足を入れて縫ひ縮め、殘る中央の三分一は縫つて股の形を拵へ、裏は單に縫ひしめてしまへば宜しうございます。さて上方の口の方は口布を附ける前に、裏と表の間に、足と前後しない様に首をさし入れてしつかりと止め、其の兩端に口布の兩端が合さる様に、口布を表布へ縫ひつけ、裏布へ絎けつけるのですが、絎ける時に人形の首の處へ來たら、襟に見える様に、別の細い布を巻きつけて、絎けて行きます。次に涎掛としてレース又はリボンを口縁の縫目の處へ絎けつけ、前に成る部分に襞をよせます。出來上りましたらば、細そい打紐を二本通して引きしめ、更に一尺のリボンを二つに切り、一寸花結びにしたものを、引締めた兩肩の所へとぢつけるのであります。（大妻技藝學校より）

口講談倶樂部　本郷區坂下町講談社發行の講談倶樂部は毎號一流の講談を滿載し、居ながらにして都會の歡樂を味ふ事が出來娯樂向きの雜誌として夙に好評を博して居ります（一部三十三錢郵税二錢）

の嗜みと申す言葉と矛盾して居るやうですが御意見を伺ひたいのです　（上野　小夜子）

答　近來化粧と云ふ事に就て各學校でも非常に研究して居られるやうに聞きましたが、兎に角學校としての意見は、勉強中化粧に浮身を窶すと云ふ事は勉學に支障を來す恐れがあると云ふ意味から止められたので、婦人の嗜みとしてのお化粧を絶對に惡いと謂はれる譯ではあるまいと思ひます。けれども此のお化粧と云ふ意味は必すしも紅や白粉でコテ〳〵と厚化粧をする事ではありませんので、先づ素顔の美を増すクラブ洗粉で朝晩お顔をお洗ひになり、地肌を整へて置いて、其上へ一番よくきくアレ止め榮用の美身劑クラブ美身クリーム（又はクラブ美身ゼリー）をお塗りになつたばかりでも、素顔の美は段々增して參ります。御勉學中は此の位な程度の御化粧法で他日の準備をしてお置きになりますれば、何時どんなお化粧をなさるにも少しもお困りになる事はございません。

十三

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

自然兒（廿七）

美しい世界（中）

琴子

クリスマスの前夜久しぶりで會つたハアレー親子のよろこびは一通りではありませんでした

もうハアレーはジョンの事を少しもをこつて居ませんでしたハアレーにもお神さんにも、ジョンの子供は天の使のやうに見え、ジョンの奥さんも二人の氣に入りました。

皆、座敷に集つていろいろ話にふけつて居た時に、ジョンがヴァイオリンを見つけました。自分の子供の時叱られた事を思ひ出して不思議に思ひながら、

「ハヽア、父さんヴァイオリンがありますな、誰が彈くんです」

「デビッドさ。」

「ア、、そのあなたの世話してる宿無しの子と言ふのですか。隨分妙な事ですなあ、僕あんな子見た事がありませんよ。」

「いや、デビッドは實にいゝ子だ、己達は大事にしてるんだ。」

ジョンは父さんの前と變つたのに驚きました。けれども、まだ子供の時の事を考へて遠慮しながらきいて見ました。

「父さん。一寸僕彈いて見ていゝですか。」

「ア、いゝとも、己達は馴れて居るから。」

ジョンは弓を糸にあてゝ一つ二つ彈いて居ましたが、

「コリヤ、たいしたヴァイオリンだ」と言ひながら明るい處へもつて行つて、よく〳〵見て居ました。

「まあ、父さん、どうした事です。コリャ何處から持つて來たんです！」

「親父のだらう。來た時持つて居たのさ。」

「エ？來た時から…だつて宿無しだつて言つたぢやありませんか。これにはきつと何か深いわけがあるんでせう。父さん話して下さい僅かブーブー位しか、彈けさうもないあんな子供が、こんな立派な世界に二つとないヴァイオリンを持つてるつてどうしたんです」

ジョンが夢中になつてきいて居る時に、デビッドの姿が戸口に見えました。ハアレーが

「デビッドや、をはいり。ジョンがお前のヴァイオリンが聞きたいさうだ。」

ジョンはぢつとデビッドの樣子を見て居ましたが

「君このヴァイオリンどこから貰つたんだい。」

「僕知りません。でも僕の少い時からこれと、も一つのといつでも家にあつたの。」

「エ？も一つ！。」

「エヽ、父さんの。」

「君、コリやいゝ樂器だね—實に立派なものだ。」

「エヽ父さんもさう言ひましたこれは「アマテ」と言ふ名で、も一つのは「スッラデ」と言ふのです。でも僕にはどつちがどつちと言へませんね」

「へえ、君にねうちが解るんかい、フーン。」

デビッドはハアレーにすゝめられて靜かにヴァイオリンを彈き出しました。

傾聽す可き 貴重なる言葉（三）

愛城生

人には絶えざる努力なくば進歩と云ふ事なし。前へ進まざれば必ず後へ退き、向上なさゞれば必ず下降する。而して此の努力とは一の大眞理より他の大眞理へ、汚れたる此の世界より清淨極まりなき天へ、己が愍然たる心より崇高なる神の御旨へ向はんとする絶えざる心の奮闘乃ち祈禱である。之れ人の修養であり向上であり、發展であり、宗教であり、教育である。

ヒ・エル・スパーヂンゲ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

十一月の小說

茅野雅子

急に輕井澤の方から善光寺の方を廻つて信州の方を旅行しなければならぬ要事が出來たりして、十一月の創作も讀みたいと思ひ乍らつひ讀む時間を得なかつたものが多いのを遺憾に思つてゐますが、私の讀むだ中で一番心に響いたのは、矢張り有島氏御兄弟のものでした。里見弴氏の御作では「新小說」にあつた「同情」よりは「中央公論」の「姉の死弟の生」の方が遙かに勝れてゐるやうに思ひました。兩方とも姉と弟とが對照にされてゐます「同情」の方では同じ失戀の苦さを味つてゐる姉と弟とが、同じやうに淺薄な遊興によつてそれを紛らし、誤魔化さうとしてゐる所が書いてありますけれど、さうした姉弟の心持にも突込むだ處もなく、作者の態度も大變輕いのが慊りませんでした。それに較べると「姉の死弟の生」には作者が眞面目に「生と死の問題」を諦視してゐる態度をいゝと思ひました。現在の露西亞のやうな無秩序な社會の中で無くとも斯うした生死の問題は始終我々に迫つてゐます。たゞ作者が弟の生を描いて其處に姉の死のやうに鮮やかな根據を置くことが出來ず、殆んど盲目的な生命慾とでもいふもの、衝動許りを見出したのは、物足りなくも又寂しくも感じました。「生は何かだ」斯う信じてゐる弟と同じやうに私達も矢張り唯「何かだ」と思ひ得る丈けで「これだ」とも「あれだ」とも云ひ得ないでゐます。それは兎に角その「何か」に執着し、「何か」を摑まうとする人間の根づよい力がもつと強く人に迫るやうに來たらば此作も一層よかつたに相違ないやうに思ひます。生馬氏の「追放者」は靜かな心で語られてゐる好い物語で殊に強い印象を殘す所もありませんでした。武郎氏の「迷路」は大變に面白く讀みました。纏つた一つの作品として出來ばえのよかつたことも確かに數へなくてはならぬ所でせうが、それよりも尚ほ作家の心の中にある人生の重味とでもいふやうなものが、此作全體を光らせてゐるのではないでせうか。殊に主人公が考へ、感じ、惑はされつゝも三人の女性と一人の友人との間の迷路をさまよつて行く姿は深く私の心を動かしました。眞實の愛を物靜かな默つてゐるM教授の妹娘に代表させたのも私には點頭かれるのでした。

暴風雨を材料とした作では上司小劍氏の「暴風雨の跡」と正宗白鳥氏の「闇」とを讀みました。何れもさう面白くはありませんでした。暴風雨といふやうな特殊な自然現象に對する—私達がつひ此間經驗してゐる—感じ、自然と人との對照といふやうなことで、もつと突き込んだ作がほしいものだと思ひました。正宗氏では「早稻田文學」の「兄より」といふ感想風の作の方が面白く作者の消極的な人生に對する態度が明瞭に出てゐると思はせられました。あゝ云ふ考へ方も全く私達から遠いものではありませんけれど、尚ほ多分の物足らなさを持つてゐるのを感ぜずにはゐられません。

谷崎潤一郎氏の世界は驚異の心から生まれてゐるのでせうかそれとも奇異を描いて美を味はしめやうとするのでせうか。「ハッサンカンの妖術」も「中外新論」の「ラホールより」も共に印度の奇異をかいたものです。此作家はアランポオ等の進むだ路に入らうとしてゐるのでせうか。兎に角筆力の優れてゐることは認められますけれど、其の奥にふかい世界が潜むでゐるか何うか、私には未だ多少考へる

十五

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

餘地があります。それと同じやうに素木しづ子氏の「慘事のあと」を讀むだ時も、ぞつとするやうな心持にはなつてゐながら恰度昔の幽靈話しをきいたと同樣に少しも力は入らないのです唯珍奇なものをよろこぶ心だけでは價値ある作は生れないでせうから。

「郡虎彦氏の「王爭曲」は讀みたいと思つて終に此稿を書く迄に讀むことが出來ませんでした。廣津和郎氏の「本村町の家」は事實の力でよませました。藤村氏の歸朝後の作風については他日を期してこゝには云ひません。（終）

彼と彼女の心（五）

久野恭子

「奥様、旦那様が御呼びでいらつしやいます。」と、室で手紙を書いて居る藍子の所へ、おえみが知らせに來た。

「御客様は未だいらつしやるのかい？」

「ハイ。いらつしやいます。」

客は裕次の會社の技師で、ミスターポールと呼ばれて居る若い外國人であつた。彼は英國人であつたが、母方の祖母がアメリカ人なので、其處等の系統を受け繼いだのか、英國人にしては恐ろしく快活な面白い男であつた。彼には音樂の嗜みもあつて、ピアノを達者に彈いたり歌も巾廣な上低聲をもつて居て好んで唱ふので、裕次は餘り社交的でない自分の妻の寂しさを慰めてやる爲に、ポールの訪ねて來る毎に藍子を呼んで會はせるのであつた。ポールは語學の達者な裕次の前では英語を使つての話方にもちつとも斟酌を加へなかつたが、夫程でない藍子には、遠慮してゆつくり話したり、日本語を交ぜたりして話したけれども、話に身が入つて興に乘つて來ると、我にもあらず早言葉になつたり、藍子には解らない彼國の通俗語を使つたりするので、裕次は其度毎に通譯の面倒を見てやらなければならなかつた。が最近ポールの日本語はメキ〳〵と上達して來て、大變自由に話せるやうに成つたので、彼はそれを話す事に一つの快樂を感じるやうに成つて來た。彼は會社の給仕達に、ミスター、ポールは近頃馬鹿に御愛想が好いとか、饒舌に成つて來たとか噂されて居た。で彼は麻生の令夫人に對しても此頃は日本語斗り使つて話すやうに成つたのである。彼が藍子に逢ふ時の挨拶の方法は、種々雜多で一定して居なかつた。或時は、靜に椅子を立上つて 御國風の紳士の典型と云つたやうに、彼としては非常に取繕つた、澄した

樣子をして慇懃に手を握る、而して「So happy to see you, 麻生夫人。」と言つたりする。さうかと思ふと又、彼一流の快活な調子で立ち上つて、日本風に低く御辭儀をして、

「暫く、御機嫌よくいらつしやいますか？奥さん。」と言ふ時もある。然し、藍子が一番心持よく感じる時は、彼の挨拶が次のやうな時であつた。彼は椅子を離れると「ハア。」と言つた儘何も言はずに、默つて、けれども大變に無邪氣な小兒らしい感じのする微笑を顔中一杯に湛へて、それこそ一言に言つたら唯にこ〳〵して、力强い握手をする。藍子は斯う云ふ時いつも、自分も引入られるやうににこやかな微笑を見せて、同じ挨拶を返してやるのであつた。

「黑澤さんとポールさんは何方が頭が良いのですか？」と藍子が夫に聞いた時、裕次は、

「頭は黑澤の方が良いだらう、だがポールは中々技術が確だ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

よ。」と言つた事があつた。藍子は夫の此一言が能くボールの全體を現して居ると思つた。藍子はボールの彈くピアノの上にも是を見出して居た。彼のピアノの彈き方は感じが薄かつた。けれども大變に達者に彈くので、藍子は或る快感をそれに見出して居た。藍子はボールが非常によく音樂を理解して居るとは思はなかつた。が完全な理解者がいつも優秀な音樂者であると斗りは限られない。そしてボールが完全な音樂者ではないにしても、彼のピアノの技術の達者な事は、彼が音樂の半分丈けは確實に所有して居る事を思はせられた。然し彼女は時間と努力とが自分をも彼處へ連れて行つて呉れると思ふ爲に、眞の申分のない天才を見る時のやうな羨望は感じなかつた。

藍子は或時何處かの演奏會で或る有名な中音歌手のカルメンの歌を聞いた事があつた。藍子は其歌手の天賦の豐富な音量と一定の域に達した彼女の修練とかて丶加へて、感じのある其唱ひ方を見て居る、彼女が眞に良き音樂的逸材である事を思つて、或る羨望を感じたのであつた。藍子は誰れでもあんなに好く唱ひたいだらうと思つた。けれどもそれは天才にのみ與へられた特權であつて、普通のものはどんなに努力してもあれと同じ域に到りつく事は出來ない。彼の歌手は、歌手としての豐富な素質と、加へて、それに必要な理解と感じとを兼ね備へて居る。藍子はつく〴〵普通のものから區別された特別者を羨しいと思つた。

藍子は平常は夫の會社に使はれて居る快活な音樂好きな青年技師を大變に好いて居て、喜んで逢ふのであつたが、今日はおゑみの知らせを受けて、何となく億劫氣に見えた。彼女と裕次とは、昨日一寸した事の行き違ひからお互の心持が外れて、餘り言葉を交じへなかつた。それで氣分の引立たない彼女は、出來るなら此處に斯う凝として居たかつた。けれども夫が自分を今呼びに寄越したのは、彼の一種の和解を意味する事を思つて、藍子は彼のその厚意を無にするに忍びなかつた。でおゑみに菓物を刻んで出すやうに命令て、

「ウイスキーは餘り強く交ぜない方がいゝよ。」と言ひ乍ら、ヘリオトロブを一寸衿元へつけて應接間の方へ往つた。

□キイス孃の漫畫會　新東洋主幹ロバートソン、スコット氏夫人の令妹なるキイス孃の漫畫會は、廿二日より三日間華族會館に開かれた。賣上高は全部英國赤十字社に寄附さるゝさあつて、スコット夫人を始め、英國の紳士淑女は、或は入口に、或はお茶の席に在つて、いそ〳〵さして助けて居られるのが美しく見えた。記者の觀覽したのは、最終日であつたので、大方は賣約の札が貼られてあつた。先づ徳川公爵より初めて、内外の名士五十餘名各々面白い特徴を現はしてあつた中にも、加藤子が翠な仔山羊に曳かせて居る農夫に裝つてあつたのは、野に居る宰相さいふ意味で、場中の白眉さ思はれたが、何故か賣れ殘つて居つた。なほ全部を色刷にして四六二倍の判にした美本は金五圓で頒つさいふ事である。觀覽者中には前田侯爵夫人漾子の方等も見えて居た。

落莫

安中花子

落付きて甲斐に三度の冬を見るいぢらしきかな我といふ人。
悲しみに終る運命の我等ぞとなど其の昔悟らざりけむ。
呪はれし我が心かないつの日も此の一つよりはなれがたなく。
ひし〳〵と夕の色の迫り來るさなかに立ちて祈る我はも。
うなだるゝ心はげまし平安をばあさりあさりて疲れぬいのち。

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時事

□今秋の新穀御親供　天皇親しく豐けく實る今秋の新穀を以て、天神地祇を御清饗あらせられ、躬親ら聞し召さるゝ新嘗の御祭式は、二十三日午後六時より宮中神嘉殿に於て嚴かに行はせられました。

□兩學校へ行幸　天皇陛下には廿六日午前陸軍砲工學校へ、廿七日午前陸軍大學へ行幸遊され、還幸の途次參謀本部に御立寄り午餐を召されました。

□ハーデー翁に御握手　老水兵ハーデーを觀菊御宴に御召になつた兩陛下には『アイ・アム・ケラッド・ツー・シー・ユウ』との御言葉を賜ひながら、固い〳〵御握手を賜はりました。御宴に召されたるさへ非常の恩典でありますのに、御言葉や握手を賜はつた事は全く破格の御事で、日米親善に大御心を寄せらるゝこと誠に畏い次第であります。

◉段内閣の瓦解と支那　一度辭表を出して留任したる支那の段祺瑞内閣は、十九日に至り、進歩黨系の閣員が續々辭表を提出するに及んで愈々末路となり、段總理以下總て馮大總統に辭職を乞ふに至りましたが、二十二日辭職を許され、前閣員王大燮氏代理總理に任ぜられました。南方派は飽くまで舊國會の復活を要求し、李純督軍等は之れに反對を宣言し、且つ段派の今後の態度をも氣遣はれて、何人も容易に總理たる事を甘んじない爲め、目下後繼内閣難の狀態にあります。段氏の辭職は、日本現政府の立場を甚だしく惡しくしたと一般に觀察されて居りまり。

◉露は過激派の天下　露國に於ては前假政府の首相ケレンスキーの軍、レーニン一派の過激派の爲めに破れ、一時彼の忠實なる軍隊に擁せられ、ルガ（露都南方七十哩）にありましたが、後軍隊を棄てゝ行方不明となり、一方過激派は完全に露都の主權を握り、勞兵會々長ツロツキーは、十八日内閣を組織し、其内閣の救濟省長にはコロンタイなる女史が任命されました。而して二十四日入電に依れば、過激派内閣は全交戰國に對し講和談判を速かに締結する事、三箇月間に休戰を締結する事を提議したと傳へられます。倘總司令官は休戰提議命令を拒絶したる爲め、免職され、過激派の一少尉クレインコなる者、一躍司令官となり、休戰の事に當るといひます。浦潮哈爾賓等は殆んど無秩序にて、哈爾賓の三井物產支店は過激黨の爲め襲はれるといふ始末。漸く我國では邦人保護の爲め、西比利亞出兵を促す聲が起つて來ました。露西亞は如何になるべきか、殆んど何人も、見當が付きません。

◉女大臣の過激な演說　露國過激派内閣の組織に當り、救濟省長官に任命されたコロンタイ女史は、十八日電信本局に於て一場の演說を試み『諸君試みにネブスキーの大街に出でんか、各種の毛皮の外套、毛皮、襟卷等は所在に見受くるなるべし。而して此等は諸君の最も求めんと欲する所なり。諸君にして若し我が過激派と行動を共にせんか之を得ん事易々たり」と述べましたので、局員等はインク壺や鉛筆などを手當り次第に投げ付けましたので、女史は匆々退出したと外電は報じました。

◉石井特使一行歸る　去る八月以來渡米して、日米協商の大任を成就された特派大使石井菊次郎子及び竹下勇中將の一行六名は、廿六日コレア丸にて歸朝しました。各新聞紙は非常な歡迎の筆を執りました。

◉常陸丸捜索船出づ　既報の如く筑前丸は廿七日午前十時神戸出帆、印度洋指して行方不明の常陸丸捜索の途に就きました。

◉大隈侯の全快祝ひ　廿三日午後帝國ホテルに於て、大隈侯の病氣全快祝ひを兼ねた日印協會の總會が開かれ、澁澤男の挨拶に次て、大隈侯は『余も最早老年に及びたり、然れども死は冀ふ所にあらず、かの厭生哲學者シヨウペンハウエルの如きも、老年死を嫌ふに至りて樂觀的に傾きたりといふが、是れ余の心境なり、余は一層の活氣を以て余の仕事ー使命を繼續すべし」云々と述べられました。八十餘歲の老政治家の意氣壯なりと云ふべきです。

◉革新後の早稻田　未曾有の學校騷動を起し、學長を廢して理事制度を取つた早稻田大學は、此程騷擾學生六名を退學處分にしましたが、彼れ丈の騷ぎを演じたにも拘らず、九月の新入學生は却々多數で、十月末現在では昨年より約千名の學生が增加したさうです。

◉村上博士が帝大教授に　今般東京帝國大學文科大學に印度哲學第一講座新設に付、講師村上專精博士は教授に任命されました。

◉新東京教育會長高木男　二十四日の東京市教育會總會で高木兼寛男を其の會長に迎えました。

◉佐々醒雪博士逝く　東京高等師範學校教授文學博士佐々政一氏は、十五日腸窒扶斯に罹り、赤十字社病院に入院治療中の處二十五日午後四時終に逝去されました。享年四十六。氏は德川文學研究を以て知られ、日本演劇に關する造詣も深くあり壯年多望の學者でありました。

◉士行氏劇壇に立たん　坪内士行氏は早稻田大學講師を辭し來年一月より帝國劇場に俳優として出演するさうです。

◉大學卒業生の賣行　財界の好況は人物の需要を益々增大せしめ來年夏卒業の帝大法科生に對し、十一月中に申込みありし者二百餘名に達したと申します

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

◉寒心すべき學生氣質　私立成城學校の五年生三十餘名は、修學旅行に出で丶故意に宿泊する樣行動しましたので、自宅謹愼を命ぜられ、慶應義塾理財科生七名は賭博を爲し、罰金に處せられた事が露顯して、此程退學處分を受けました。

◉小紙幣の僞造　發行されてまだ間の無い新小紙幣の僞五十錢札を以て買物をした長島藤藏なる者が二十三日捕へられました。欺かれたのは深川區木場町十五菓子商淺井常九郎方でした。

◉高山大佐の待命　北畠海軍大佐夫人の自殺に關聯し、種々惡評を立てられた東京憲兵隊長高山憲兵大佐は、二十七日本職を免じ、待命仰付られました。

◉中山中尉の譴愼　近來現役軍人に關する軍紀頽廢問題提出しつゝある際、更に陸軍飛行將校中山中尉は二十二日京都にて試驗飛行中その前夜遊興したる萬亭に向け、祇園藝妓坂口かの子宛の艶書を投下して歸還したとの廉により、廿四日陸軍省より譴愼を命ぜられました。苦々敷事どもです。

◉飛行界　△二機所澤に歸る　大演習參加の飛行機中百六號、百九號の二機は二十四日午前八時廿五分京都深草の練兵場を出發し、途中は豐橋に少憩後一氣に所澤へ歸翔しました。尙深草にある百五、百十、百十三號の三機は解體の上所澤に送られ、百十、百十五號兩機は愈々十二月編成さるゝ各務ヶ原第二中隊に編入の爲め解體の上同地に送られました。△二千哩を三十一時間で飛ぶ　英國のハンドレーページ型砲擊飛行機は、英國より地中海まで全距離二千哩を、途中八ヶ所着陸の後、三十一時間で飛行しました。（二十五日着外電）

◉所澤飛行場の開放　所澤陸軍航空大隊にては今回飛行思想普及の爲め場入口より構內一間餘まで長サ約三十間の柵を設け一般人の入場を許して親しく飛行機の昇降を觀覽せしむる事となつた由です。

◉ハーデー翁關西へ　入京以來國民的歡迎の渦中に陷れるハーデー翁は廿七日朝東京發大阪へ向ひました。

◉文展入場廿四萬二千　廿日を以て千秋樂となつた今年の文部省美術展覽會は、三十六日間の總入場人員二十四萬二千六百六十二人で、昨年より一萬九百七十一人の增加であります。總收入は鑑賞日の入場者減少の爲め、僅かに四十圓ばかりの增收で、二萬三千七百三十四圓六十錢でありました。尙は廿六日より十日間京都に於て展覽されます。

編輯室より

▲例年のやうにクリスマス年末年始に當り、御知友への贈物として、本誌を御用ひいたゞくやうにお願ひいたします。家庭に在る外出不便な婦人にとつて、只一つの進歩の道は讀書による外ございません。どうか御婦人方が眞面目に頭腦を使つて讀書する事を喜ぶやうに、周圍の者を御導きになつていたゞき度いものでございます。▲明日はもう十二月の聲を聞く、御同樣忙しい思ひが一層迫つて來ます。然し來年の運命をさまぐ＼に繪く十二月は、年中の最も希望に充ちた時でございませう。

人事相談所

□本所は婦人週報社の附屬事業として、世の煩悶に惱める男女に同情し、精神上、生活上、其他有ゆる相談に應じ、最も善き解決を與へます。

□本所は絕對秘密の下に、結婚調查、人物調查、財產調查、男女學生品行調查、裁判上の證據調查等の御依頼に應じ、親切と誠實を以て其の任に當ります、但しこれは依頼者が至當と思はれる程の低廉な調查料を申受けます。

□本所に御相談なされたい方は、書面にて申越されるか、若しくは直接面會に來て下さい、面會時間は日曜水曜を除くの外午後零時より、午後四時迄です。

東京牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社內（電話番町四五六六番）

人事相談所

婦人週報
（每週金曜發行）

定價表

△壹部金五錢（但し郵送料五厘を含む）
△一ヶ月（四部又は五部）金二十錢
△三ヶ月（十三部）金六拾錢
△半年（廿六部）金壹圓拾錢
△一年金貳圓廿錢

廣告料

△特等（表紙の二、四）金參拾圓
△壹等（表紙の三、白紙前付）金廿五圓
△貳等（色紙の表側）金廿貳圓
△參等（色紙の內側）金貳拾圓

注意

▲御註文は一切前金の事▲郵券代用は必ず一割增の事▲送金の爲替名宛は東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲雜誌發送を以て領收に代ふ

編輯兼印刷人　東京市京橋區銀座四丁目一番地　小橋三四子
印刷所　東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地　福音印刷株式會社
發行所　婦人週報社　振替口座東京三一六六〇番　電話番町四五六六番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

診察毎朝及毎夕但祭日及日曜之他
院長診察 月、金、木午前及(木)午後六時
林、峰間兩副長は目下當院に在勤
東京三番町三十番地（市ヶ谷見附内）
電話番町 六二番
東洋内科醫院
院長 醫學博士 **高田畊安**
電話ちがさき二番
南湖院
神奈川縣茅ヶ崎海濱（從停車塲半里）
河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察 土曜日 午後入院診後應需
診察毎朝但祭日及日曜及土曜之他

大黒印 赤 白
宮崎葡萄液
宮崎葡萄液ハ「アルコール」分ヲ含マズ最モ滋養ニ富ミ上戸ニヨク下戸ニモヨシ御婦人御子供衆ニモヨク頗ルオモシロキ理想的好飲料
大小數種化粧箱
商品切手調進仕候
東京市日本橋區通旅籠町
宮内省御用達 發賣元 **甲斐産商店**
電話浪花八七〇、八七一

耳鼻咽喉科専門
大野醫院
耳鼻咽喉科 院長 大野喜伊次
（入院隨時）
東京京橋區南鍛冶町廿七
電話京橋一〇三五

◎産婦人科◎小兒科
宅診午前 往診午後
病室、産室ノ設アリ入院ノ需メニ應ズ
院長 女醫 **吉岡彌生**
東京市麹町區飯田町四丁目卅一番地
電話番町 三三五七
東京至誠病院

英語生徒募集
高等女學校卒業生に適當の各級あり又年長者にして英語初歩より學ばんとする者にも懇切に教授す（ピアノ個人教授の需めに應ず）
英語専門私立 **櫻井女塾**
本郷區彌生町三番地（電話下谷六八一五番）

産科、婦人科、小兒科
女醫 **井出茂代**
東京府内藤新宿番衆町卅一番地
電話番町三六七七番

松下皮膚科醫院
○診察、午前、夜間
○京橋南八丁堀櫻橋際（電京 二一二三一番）

家庭衛生講習會
一、目的 家庭に必要なる衛生及衛生マッサージを教授す。
一、場所 赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部内。
一、期間 自一月十六日至二月十五日月水金午時二時より四時迄。
一、講習料 金十圓也前納の事。
一、人員 十名を以て定員とす。
一、證書 講習修了者には修了證書を交付す。
一、特典 講習修了者は會員として隨意に傍聽又は研究する事を得。
一、主催 婦人矯風會本部。
一、講習主任 醫師藤井孝。
右御希望の方は至急赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部（電話芝一七五三）に申込まれたし。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

歯科診察

府下千駄ケ谷町五百六十二番地

歯科醫學士 大久保透

シンガー裁縫院 生徒募集

●和洋服裁縫（東京有樂町一ノ五）

●ミシン専修 ●毎月五日迄入學

弊店の特色

御召 織式 縞染

△古手物モ新規同様ニ相成候

△出來期日ハ最モ正確且ツ迅速ヲ旨ト致シ候

△御註文ノ際ハ御一報次第早速店員御伺御用命ニ應ズベク候

百足屋染物店

中澁谷六百十八番地

（玉川電車通西郷邸前）

平田孫太郎

診察

午前九時―正午

午後六時―九時

但シ日曜祭日ハ休

大學青年會醫院

本郷區追分町五十三番地

電話小石川一七七八番

醫學士 河田茂

醫學士 藤本武平次

顧問 各科醫學士數名

肌アレを防ぐ

寒空の朝・晝・夕・日課的にお塗げ下さい

家庭白味化粧料

ホーカー液

お歳暮

クリスマスの御贈答用好適

定價大八拾錢中四拾錢小二拾錢

送料内地無料 ○滿鮮卅錢

ホーカー液の中瓶・大瓶は一本宛桐箱入にて體裁優美なれば御進物用に好適

本

堀越嘉太郎商店

東京神田和泉橋

振替口座東京一五六

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

發行所 東京市牛込區市ケ谷田町二丁目十七番地 婦人週報社

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA